

小金井市都市計画マスタープラン

令和3年度市民協議会

【東小金井地域】の結果・まとめ



グループワーク1



グループワーク2



グループワーク3

<次第>

1	開催概要	1
2	意見交換結果		
	グループワーク1	テーマ ① ② 4
	グループワーク2	テーマ ③ ④ 6
	グループワーク3	テーマ ⑤ ⑥ 8

日時 令和3年6月26日（土）午後2時から

場所 小金井市役所本庁舎3階 第一会議室

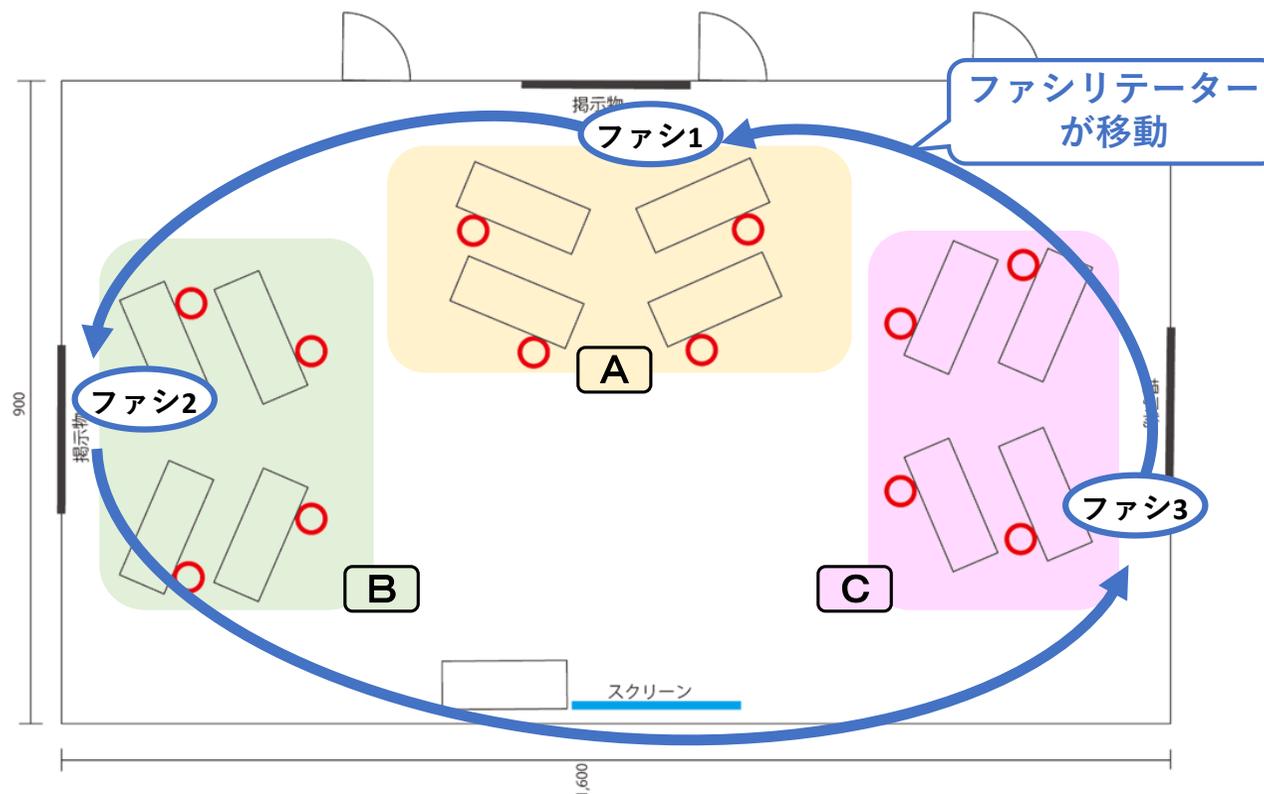
- ・ 6つのテーマについて、3グループに分かれグループワークを行いました。

＜主なテーマ＞

- グループワーク1
- 1 地域の防災・防犯の取組**
例) 防災訓練、子どもの見守り活動、顔の見える地域づくり、避難路の確保が必要、みどりを活かした防災まちづくり など
 - 2 学校（小学校や大学等）と市民との連携等**
例) 学校を勉強等の場として活用、商店会と学校の連携・イベント開催 など
- グループワーク2
- 3 地域コミュニティ活性化に向けた取組**
例) 日常的に集まる場所・施設、世代間交流の場づくり、空き家の有効活用 など
 - 4 これからのライフスタイルに関わる取組**
例) リモートワーク、地域密着型の就業場所の確保、健康への取組 など
- グループワーク3
- 5 歴史、文化、自然の活用方法**
例) 神社等での伝統行事、歴史・文化等の回遊手段、みどりをやすらぎ・交流の場等として活用、保存樹林・屋敷林の保全 など
 - 6 経済の活性化に向けた取組**
例) 地域に根ざした商店等のPR、小金井野菜の庭先販売、歩いて暮らせるまちづくり など

<進め方>

- 参加者はA～Cの3グループに分かれ、3人のファシリテーター（進行役）が2テーマずつ受け持ち移動することで、6つのテーマについて意見交換を行いました。



※p4以降の意見交換結果では、各グループからの意見を色分けしています。
Aグループ（意見内容） Bグループ（意見内容） Cグループ（意見内容）

1 地域の防犯・防災の取組

災害に強いまちづくり

- 南（野川地域）へのアクセス道路が少ない
- 東八道路へのアクセス必要
- 地域全体で道路の安全性を

コミュニケーション

- 人とのコミュニケーションが必要
- 町会でなく別の組織検討

防災訓練・実践

- 体験できるイベント
- 町会に入っていない人の防災訓練の機会がない
- 市主体の訓練をやってほしい
- 避難行動だけでなく、避難施設での生活を1泊して体験する防災キャンプのようなものを企画してはどうか（実践的な訓練）

防災×にぎわい

- URとの連携など官民連携
- 事例）武蔵境教習所イベント
- 既存のイベントに防災イベントを組み込むことで、多くの方が防災の取組を体験できるようになるではないか
- 例えば、広域避難施設として指定されている大学のグラウンドを活用して、にぎわいイベントと絡めた体験型の防災訓練ができないか

情報発信の分かりやすさ

- 情報発信が重要

2 学校（小学校や大学等）と市民との連携等

地域の取組を行うためには、横のつながりが重要

- PTA 防犯・交通取組が活発

横のつながり
PTA（学校）
町会

- 地域の横のつながり希薄化必要

- 組織づくり支援が必要

- 住宅メーカー（民間）を活用して住宅地のつながりを

- 地域の特性に合わせた組織づくりが必要

- 公務員のOBの方にリーダーを

- リーダーの発掘必要

担い手

- リーダーが良い

- 地域によっては、町会や自治会組織だけあり、リーダーがないところもある

大学の活用

- 大学もっと地域に広げてほしい

行政がどうサポート

続いている町会は資金サポートあり

- 地域の横のつながりを強くするためには、行政からの支援（サポート）が必要

凡例

-  地域拠点
-  広域避難所
-  一時避難所
-  避難所
-  商店街
-  コミュニティ施設 (公民館・集会所)
-  高齢者福祉・介護施設
-  障がい福祉施設
-  図書館
-  文化施設
-  スポーツ施設
-  市民農園
-  寺・神社
-  その他施設

本町は町会 しっかり
 区域外の中学校に通っている
 区域の理由
 武蔵小金井は 南北にバス

五日市街道を 整備しないと いけない

桜並木にしたら どうか

火災体験やっていた 防災ベンチある
 防災イベント インパクト弱い

東町3丁目 町会中心 防災倉庫 防災訓練 活発
 夜回り

側道 狭くて危ない

お茶屋「井上園」の方が地域の中心

未整備 有事にも整備必要

テレワーク用に 空き教室を使わせ てほしい。大学
 織物の博物館
 地域に向けたゼミ などやっている

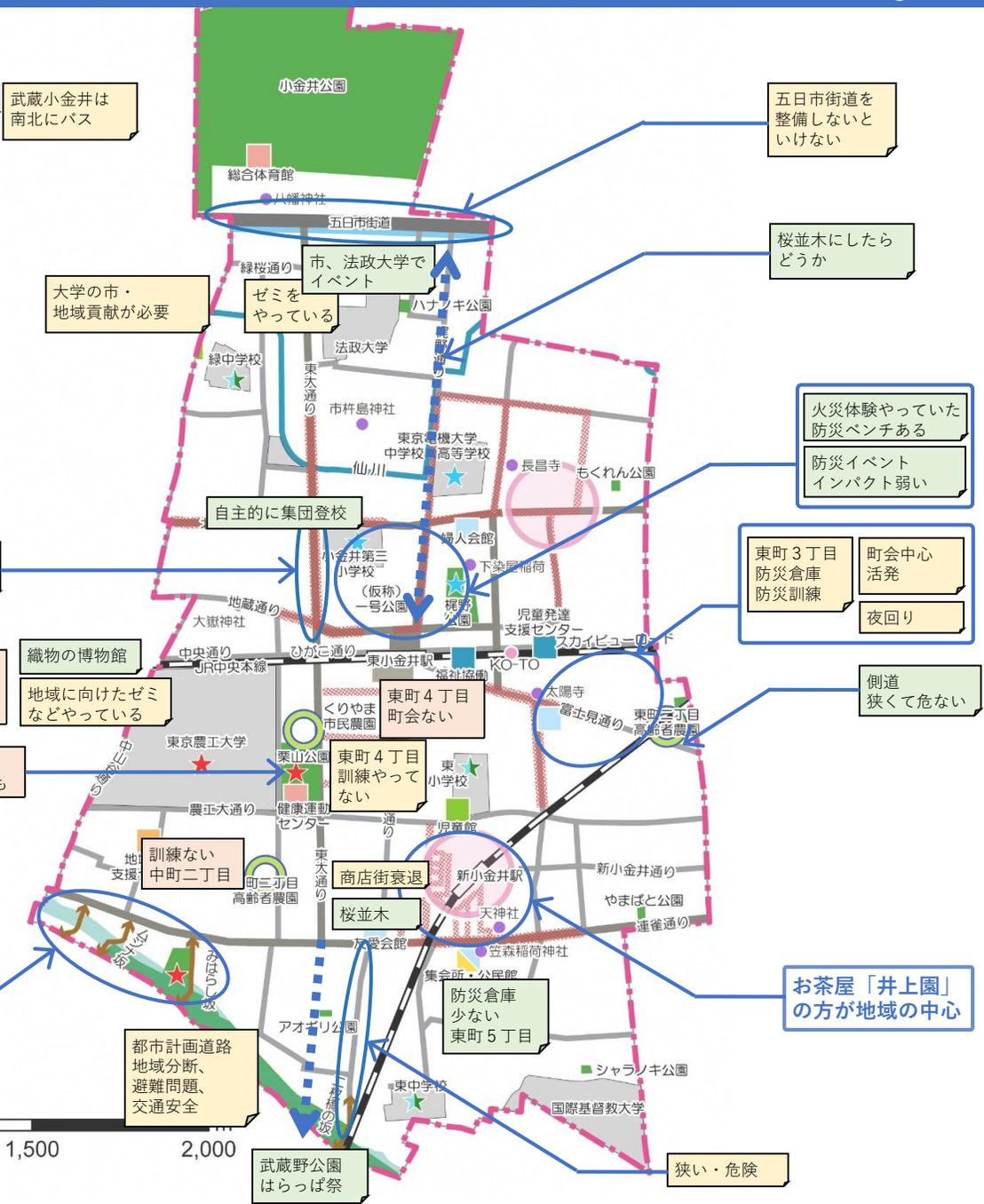
栗山公園 防災ベンチないかも

見守りシルバー 日常的
 道が暗い
 土砂災害 (崩壊)
 親が立って安全対 策している

都市計画道路 地域分断、 避難問題、 交通安全

武蔵野公園 はらっぱ祭

狭い・危険



凡例

-  地域拠点
-  広域避難所
-  一時避難所
-  避難所
-  商店街
-  コミュニティ施設 (公民館・集会所)
-  高齢者福祉・介護施設
-  障がい福祉施設
-  図書館
-  文化施設
-  スポーツ施設
-  市民農園
-  寺・神社
-  その他施設

歩行者、自転車利用者が
つかいやすい道路が必要
(今後、高齢者増)
歩車分離をしっかり
東八道路は完全にわかれ
ていて良い

東小金井駅から小金井公園
に行きづらい

地区計画で1階は住宅系ダメ
でも、建物が立ち並んでいない
ので街並み形成必要

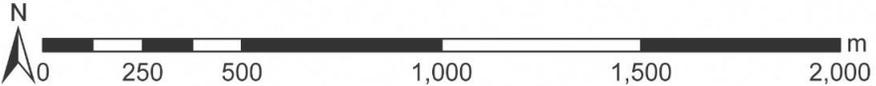
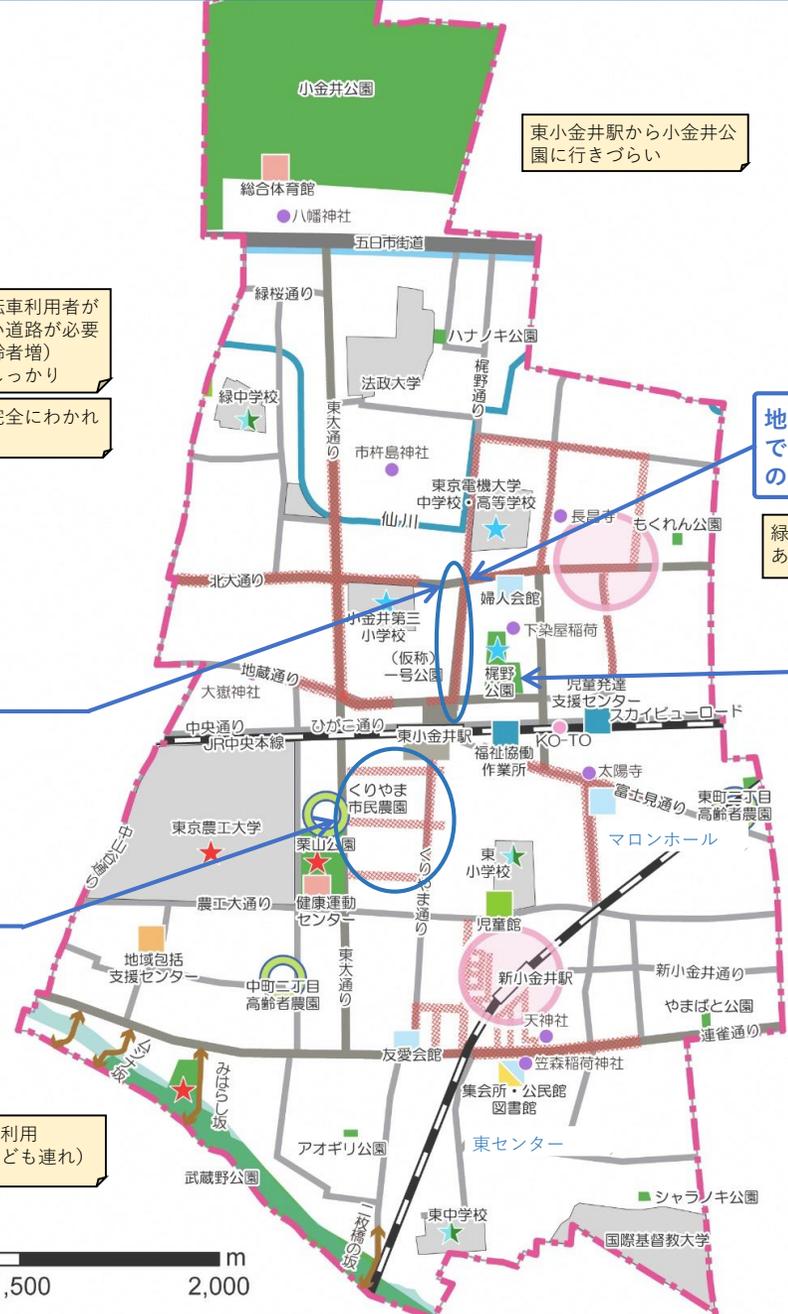
緑町は公民館が
あるけど梶野町はない

梶野公園
NPOが開催するイベント
がある。多世代の交流の
場になると良い

一階を商店にしないと
いけない?
(拡張された)

せっかくなので東
小金井の駅前でお
シャレなもの
駅前
図書館
市が用地を確保し
て進めるべき!
地元が出店するイベント
→コロナで何もしていない

小さい公園は利用
しづらい(子ども連れ)



5 歴史、文化、自然の活用方法

みどりの管理

市の役割

- 環境政策課の仕事ができてない
- 保存樹林・農地が管理されていないところがある→意識を高める
- 保存樹林・屋敷林の保全と折り合いが必要
- 公園の清掃→予算化が必要

市民のマインドを高める

- 地元住民がうまく動けるような政策が必要
- 管理の仕組みを市民と行っていく
- 維持管理を高める（マインド）取り組みが必要
- 住民の取組みを支援する仕組みと情報発信のリンク

公園の活性化

- 公園を個々に楽しめるようにしたい
- 使われている公園と使われていない公園がはっきりしている
- 公園を活用したイベントを開催できると良い

みどりの保全・創出

- 相続で大規模屋敷林が損失した
- 相続に伴う棄化・宅地化を抑えることが必要
- 個人個人の努力による、みどりづくりも大事だが、行政が大規模みどりを守ることが大事
- 樹林畑
→住宅地になるのであれば、アスレチック、公園化

農地活用のためのサポート

- 1haの緑・農地の減少に対して市民が農地を活用する方法が必要
- 農家による庭先販売と取組へのサポートが必要
- 市民農園など市民と連携した農地は多いが、PRが足りない
- じゃがいも堀りだけでなく、学校と農家の連携が更に必要だと思う
- 緑の保全と市民農園の拡大が必要
- 自然景観を都市マスにどう位置づけるか議論が必要

- 農地利用
・趣味の農園
・小金井野菜

6 経済の活性化に向けた取組

商店街を楽しめる工夫

- 商店街が歩きにくい
- 「楽しんで歩ける」環境をつくる必要がある
- 催し（イベント）が必要だと思う
- 商店街専用の駐車スペースを確保する
- 商業関係者の意見を直接聞くことが大事
- ・本日の会合に、商店会業者は参加しているのでしょうか。最近スーパーマーケットが増え、個人商店は閉店したり、商売に苦労されている思う。
- ・個人商店がスーパーと共存できるような町となってほしい
- ・そのために例えば「計画道路」の「くりやま通り」を拡張する計画は、地元の個人商店にとって死活問題になるので、私は「計画」が実施されることには賛成しかねます。
- ・市はきれいごとではなく、現実に商店の人の生の声を丁寧に意見を聞いていただきたい。

- アンテナショップの復活
- 商工会のアンテナショップの展開

- 大学等との協業
(地域発展の事業)

議論の場づくり・情報発信

- データにもとづいた議論が必要
- 地域に詳しい知識人が多くいらっしゃるので、大切に継承していくことが重要
- 変化をとらえて気軽に市民が議論できる場があるといい
- 議論をしていることを市民にPRし、経過を伝える必要がある
- 反対の方は強く声をあげるが、必要だと声をあげる人は少ない
母数をきちんととらえる
- 議論の途中経過を明らかにする

若い世代の意見

- 新住民の方の意見を取り入れていかないと世代間の距離ができてしまう。
- 子ども・老人とくに特化せずに参加しやすい仕組み
- 最近、幼児をつれた若いカップルが住民として増えているのを実感する。
この地域の文化遺産について、新しい市民により知ってもらえるような
- 地域ごとの特徴（若い世代が多い地域・人の流れなど）をデータとして整理する必要

ジブリにまちづくりに参加してほしい

高架下空間を、一企業だけでなく地域と共に活用していく必要性

凡例

-  地域拠点
-  広域避難所
-  一時避難所
-  避難所
-  商店街
-  コミュニティ施設 (公民館・集会所)
-  高齢者福祉・介護施設
-  障がい福祉施設
-  図書館
-  文化施設
-  スポーツ施設
-  市民農園
-  寺・神社
-  その他施設



街路樹
 計画的な街路樹を整備 (維持管理までみすえて)
 街路樹のこと 東大通りのケヤキ×

東小金井～小金井公園
 桜並木を整備
 回遊できるように
 景観形成に気を付けないと

東小金井らしいまちづくり
 区画整理中 どういうまちにしていこうか
 機能集積が必要
 ムサコとヒガコのカラーを出す
 行きたくなるようなまち

商店街とまちの連携
 地域にイベントスペースを貸し出すなど、地域貢献している
 高架下の店舗とも連携したイベント
夏祭りを支える商店街
 地域交流を支えているのは商店街→まちの活性化が低下する
 大型スーパーなど地元のイベントに入ってもら

+
楽しめる商店街
 歩きにくい→歩きやすさ 楽しめる環境づくり
 回遊したくなる商店街

起業する人を応援する団体がある 農工大・多摩小金井ベンチャーポート
 アンテナショップがなくなった
 拠点の位置付けを明確に

縦横断できるように
 公園の緑の整備の悪さが交通のさまたげに
 国分寺が緑の地層見学会のツアー
 歴史仏閣の訪問ツアー
 街を楽しむための仕掛け作り
 観光バス回遊ルートの設定 →武蔵野・野川公園

地域資源を楽しむ 回遊できる工夫

古代の遺跡 ICUの博物館などの活用
 国際基督教大学
 大型スーパーによって、地元商店が衰退している
 個人商店の町ヒガコ 新しい小さな商店
 商店街の人に話を聞く

